

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束において、事故防止のために2F出入り口は終日、施錠している。	利用者の要望にこたえ、外出出来る。	・身体拘束ゼロにむけたカンファを1ヶ月で行う。 ・希望に応じて院内の売店で買い物をする。 ・(幻聴のある方)時間に関係なく玄関に行きたいとの要求があり、出来る限りは希望にこたえる。	12ヶ月
2	35	災害に対して地域の方の協力体制がとれていない。	災害時には地域のかたの協力を得られる。	・運営推進会議に区長や民生委員の方の参加を促す。 ・地域の方に顔なじみの関係になれるようにあいさつをきちんと行う。	12ヶ月
3	4	運営推進会議に区長、民生委員の参加をいただけていない。	区長、民生委員の方の参加を頂き、地域からの意見を頂けるようになる。	・2カ月に一度の会議に毎回声かけをする。 ・院内の地域連携室の協力を仰ぎ、地域の方との交流が持てるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。